

平成 29 年度 コミュニケーションチームの活動状況について

1 絵本・紙芝居の作成

神奈川の水源環境や個人県民税の超過課税（水源環境保全税）について、児童生徒やその保護者に対して分かりやすく情報発信することで、県の水源環境保全・再生事業に対する理解を深めていただくためのツールとして水源環境保全・再生かながわ県民会議（コミュニケーションチーム）が中心となり、絵本・紙芝居を作成する。

【発行】 平成 30 年度（内容について平成 29 年度に検討）

【対象】 小人～大人（5歳の子どもが理解できるもの）

【規格】 （1）絵本 10～14 ページ程度、重箱判（182×206mm）

※図書館や学校に配布する場合はハードカバーの表紙、それ以外を配布先とする場合は簡易印刷で対応予定。

（2）紙芝居：10 枚程度（絵本のイラストを使用）

【配布先】 図書館、小学校、幼稚園、学童保育などを想定。

必要数に応じ、翌年度以降も増刷を検討。

【予算】 上限 200 万（絵本+紙芝居）

【発行】 水源環境保全・再生かながわ県民会議（コミュニケーションチーム）

※「かながわ しずくちゃん」のイラストについて

背景も含めたしずくちゃんイラスト・絵本の原画作成について、水源環境保全・再生イメージキャラクター「かながわ しずくちゃん」イラスト作成者に御協力を依頼する。

2 県民フォーラム展示パネルの作成

県民フォーラムで展示するパネルについて、より県民の目を引くものが必要であるという第2回県民フォーラムチーム検討会議（8月21日（月）実施）での意見を受け、新規展示パネルの検討・作成を行う。

※現在の展示パネルは、コミュニケーションチームが作成したリーフレット「支えよう！かながわの森と水」（H28 改訂版）を、各ページA1サイズに拡大したもの（計6枚）を使用。



もり・みずカフェでの展示



もり・みずカフェでの展示



県民センターでの展示